



令和7年5月9日

各 位

会社名 栗林商船株式会社
代表者名 代表取締役社長 栗林 宏吉
(コード：9171 東証スタンダード市場)
問合せ先 専務取締役経営管理本部管掌 小柳 圭治
(TEL 03-5203-7981)

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり令和7年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、この剰余金の配当は、令和7年6月27日開催予定の第152回定時株主総会で正式に決定されます。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近予想	前期実績 (令和6年3月期)
基準日	令和7年3月31日	同左	令和6年3月31日
1株当たり期末配当金	25円00銭	12円00銭	12円00銭
配当金総額	311百万円	—	152百万円
効力発生日	令和7年6月30日	—	令和6年6月28日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は財務基盤の強化とともに内部留保を確保しつつ経営環境の見通しに十分配慮した配当を継続することを基本方針としております。また、内部留保の資金につきましては、海運事業における船舶への投資や設備の維持・改修等に充当したいと考えております。

上記基本方針に従い、配当につきましては、本日開示しております「令和7年3月期決算短信[日本基準](連結)」のとおり、当初の計画を大幅に上回る結果となり、従来予想の1株当たり12円に対し13円増額し、1株あたり25円とさせていただきたいと存じます。

(ご参考)

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期	期末	合計
令和7年3月期	0円00銭	25円00銭	25円00銭
前期実績 (令和6年3月期)	0円00銭	12円00銭	12円00銭

以上